

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員



最近の地域社会は、高齢者の増加や子どもの減少、近隣同士の関係の希薄化などによって、住民同士の見守りや支え合いといった「地域の力」が弱くなっています。そんな日々の暮らしの中で、心配事や困り事があったときに相談できる人はいますか。

今号では、皆さんの地域で活動する相談役「民生委員・児童委員」を紹介します。

☎健康福祉政策課 ☎24-8805

談笑する平田アキエさん(右: 5 ページ掲載)と民生委員・児童委員の若田さん(左)

1人当たりの年間活動実績 (天草市)

内容	数
相談・支援	39.4 件
その他の活動	92.1 件
訪問・連絡活動	220.2 回
連絡調整	44.8 回
活動	137.8 日

▲令和4年度「福祉行政報告例」
(厚生労働省)より

市内では民生委員・児童委員として299人が活動しており、うち27人が主任児童委員です。任期は3年で、今年の12月に全国一斉改選の時期を迎えます。

天草市では 何人が活動しているの？

民生委員・児童委員の中から厚生労働大臣により指名される「主任児童委員」は、児童福祉に関する事項を専門的に担当しています。特定の担当区域を持たず、地域で発生した個々の事案について、その区域を担当する児童委員と連携をしながら、児童委員の活動に対する援助や協力を行っています。

子ども・子育ての専門家

児童虐待防止などの活動も行っています。

地域住民の中から行政区長などが推薦し、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱を受けた非常勤の地方公務員で、地域住民のために活動しています。

住民からの相談を受けて必要な援助を行ったり、福祉事務所などの行政機関と協力したりして、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を目指して活動しています。民生委員は児童委員も兼ねており、地域の子どもや妊産婦などの相談支援、児

民生委員・児童委員って？

市政だより

あまくさ 4 2025 月号

主な内容

- 地域の身近な相談相手
民生委員・児童委員
- 学芸員のイチオシ／天草見どころ図鑑
- いきいき健康
- くらしの情報
- キラリ天草人
- 元気☆あまくさっ／〇〇な人み〜つけた!
- ハッピーバースデー
- 宝島のわだい
- 市民のひろば
- 休日在宅病(医)院／水道修繕当番店
献血日程
- お出かけ情報／市長コラム
- 第53回 牛深ハイヤ祭り

天草市公式 SNS



LINE



YouTube



Instagram



Facebook

人のうごき

2月末日現在

2月中の異動		※()内は前月比	
人 口	71,629人 (137減)	出生	31人
男	33,929人 (45減)	死亡	147人
女	37,700人 (92減)	転入	102人
世帯数	35,858 (43減)	転出	123人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111 御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111 栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111 五 和☎32-1111・天 草☎42-1111 河 浦☎76-1111



主任児童委員歴5年（2期目） 山畑康恵さん（倉岳町）

誰もが一緒に暮らせる社会に

市役所を退職後、主任児童委員にとのお話があり引き受けました。

倉岳小・中学校を訪問し、ひな祭り会などのイベントの手伝いのほか、子どもたちと一緒に一人暮らし世帯に送るメッセ

ージカード作りや鉢植えの配布などを行っています。また、2期目からは障がい者施設を訪問し、夏休みの行事や調理実習の手伝いをさせてもらえるようになりました。「また来てくださいね」と言

ってもらえ、次の意欲にもつながっています。たくさん子どもたちと触れ合う中で、その子その子にあった接し方をもっと学ばないといけないなと実感しました。

最近、防犯・防災の大切さを痛感させられるニュースを目にします。防犯・防災には、子どもだけでなく、その保護者や地域の皆さんのつながりが大切ですが、以前に比べると保護者同士の関

平田アキエさん（河浦町）

民生委員・児童委員の訪問先の方の声

民生委員さんは頼りになる存在です

民生委員さんが来てくれるようになって、10年以上になります。今は一人暮らしで1年前に運転免許を返納したので、雨の日や寒い日などは以前ほど外に出られなくなりました。でも、訪問してくれる民生委員の若田さんがいつもニコニコで、おしゃべりするのがとても楽しみのなっています。生活の中で困っていることを相談できたり、台風の前には声を掛けに来てくれたりと、とても頼りになるので、安心して暮らせています。



民生委員・児童委員歴2年（1期目） 上原伸孝さん（新和町）

みんなで見守り、社会を支えていく

県庁を退職後、40年ぶりに故郷に戻ってきました。生まれ育った地元の人気が減り、高齢者の割合が多くなっている現状を目の当たりにし、何か貢献したいとの思いで民生委員・児童委員を引き

受けました。現在は約70世帯を担当しています。高齢者を中心に訪問し、安否確認や情報提供、詐欺やトラブルに遭っていないかななどの見守り活動を行うほか、児童委員として「子ども民生委員」

を通じた子どもたちとの交流も行っています。子どもたちと町で会ったときには元気な声であいさつをしてくれるようになり、地域の子どもの成長を見守っていることがうれしく、やりがいがあります。

初めて民生委員・児童委員となり、100年余りの歴史ある職務を担うことができるか不安もありましたが、定例会での

意見交換や研修会に参加することで、知識の習得や他の委員との情報共有ができ、活動を続けられています。また、悩んだら先輩や関係機関へ相談するなど、気負い過ぎず、一人で抱え込まないよう心掛けています。

地域の人を地域の人



天草市民生委員 児童委員協議会連合会 会長 濱田幸人さん

信頼関係を築き、寄り添える人に

天草市の民生委員・児童委員のほとんどは60〜70歳代で、自営業など仕事をしている人や一線を退いた人などさまざまです。私自身、教員時代はなかなか地域の活動に協力できなかったのですが、退職後は地域に貢献しようと民生委員・児童委員を引き受けました。

民生委員・児童委員は、担当地区の一人暮らしの高齢者や気になる高齢者夫婦・ひとり親家庭などを訪問し見守ります。訪問にあたっての心構えとしては、より良い人間関係や信頼関係を構築すること

が大切です。そのため、コミュニケーションを取れる人や、相手に寄り添って話を聞くことが出来る人などは民生委員・児童委員に向いていると思います。

民生委員の動き紹介
児童委員の活動紹介

地域住民からの相談への対応

相談内容に応じて行政支援につないだり、適切な福祉サービスなどを紹介

活動のPR

みつばちラジオに出演し、活動内容や委員をしていて気付いたこと、感じたことなどをお知らせ

子どもたちの安全を守る

登下校時の見守りや声掛け、通学路周辺のパトロール活動など

災害時要援護者の支援態勢づくり

町内会や自治会等との協力による高齢者や障がい者などの避難支援態勢づくり。要援護者台帳の作成や避難支援者の確保など

福祉活動への取り組み

福祉イベントのスタッフやイベントへの参加の声掛け、募金活動など

高齢者や障がい者世帯などの訪問、見守り

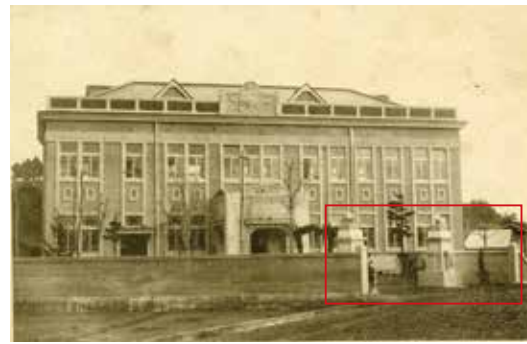
訪問による安否確認や犯罪被害防止のための見守り活動など

一人暮らしの高齢者宅へ見守り訪問

福祉イベントのスタッフ

Vol. 024 旧本渡町役場の門柱と塀（川原町）

curator's recommendation



▲旧本渡町役場



▲本渡南小学校

令和7年で創立150周年を迎える本渡南小学校。ここには、旧本渡町役場の痕跡が今も残されています。

本渡南小学校が創立した明治時代、現在の本渡地区には町山口村や本戸馬場村などたくさんの村がありました。町山口村は明治31(1898)年の町制施行に伴い、新たに本渡町が誕生。当時の役場は祇園橋の近くにあり、跡地には現在旅館が建っています。

昭和4(1929)年、役場が現在の本渡南小学校の東端のところに新築・移転。建坪87坪の2階建ての建物は、当時としては大きいだけでなく、モダンな建築物として注目を集めました。昭和10(1935)年には、本戸村(本戸馬場村・広瀬村・本泉村)が本渡町に編入し、現在の本渡町の範囲が形作られていきます。

この役場は、昭和21(1946)年に発生した火災によって消失してしまいましたが、現在も門柱と塀が残されています。

※学校の敷地内ですので、立ち入りはご遠慮ください。

天草市には、考古学や古生物学などの専門的知識を持つ学芸員がいます。その学芸員が、天草の歴史や自然などに関する「イチオシ」を紹介します。

学芸員のイチオシ

文化課 宮崎 俊輔

天草 見どころ図鑑



かっぱ あらかわだんじょう
河童の荒川弾正の像
(五和町鬼池)

五和町鬼池の宮津地区には、昔「荒川弾正」という河童がすんでいたといわれています。鬼池の人が溺れかけているのを見つくと、神通力を使って救い上げてくれる河童で、たとえ他国の川や池であっても鬼池の人が水難に遭っているとわざわざ出かけて行って助けたといわれています。「荒川弾正」は、別名「さだなみ三郎」ともいい、宮津・友辻地区の人たちは泳ぐときに「自分はさだなみ三郎の氏子だから溺れんごとしてくだっせ」と言って泳いでいたそうです。

宮津川付近には荒川弾正をまつた像があります。

★ここに注目

像は、鬼池の窯元「鬼池焼 光窯」で制作された陶器製。多くの人を助けるため、たくましい体つきを表現してあります。

ぼくもわたしも 子ども民生委員



子どもたちに、地域社会の一員としての自覚や思いやりの心、地域の住民同士のつながりの大切さを学んでもらおうと、市社会福祉協議会が平成27年度に開始した「子ども民生委員」は、全国的にみても珍しい取り組みです。市内の全小学校17校で、子どもたちに子ども民生委員を委嘱しています(委嘱期間は小学校在学期間)。

こんな活動をしています！

児童委員や地域の人たちと一緒に、
校区内の高齢者宅や保育園などを訪問



一人暮らしの高齢者を把握する
ためのマップ作りや見守り活動

その他にも...

- ・通学時や下校時のあいさつ運動
- ・学校の田んぼで収穫したお米を一人暮らしの高齢者に配布 など

暑中見舞いや年賀状、
敬老の日、クリスマスの
メッセージカード作り



ふれあいいきいきサロンに参加

今年は3年に1度の 全国一斉改選の年

社会や家庭の形の変化によって、民生委員・児童委員の役割も変化し、多岐にわたっています。課題を抱えた人に寄り添い、解決に導いたときや、地域の一員として活動する中で、仲間や活動を応援してくれる人が増えたりしたときなどにやりがいを感じるという声もあります。大変な活動の中にも、その先に待つ喜びや他では味わうことのできない経験があります。

誰もが安心して暮らせるように、地域の一員として、よき相談相手として活動してみませんか。地域の皆さんも、民生委員・児童委員の活動にご協力をお願いします。